



沖縄地区税關 管内貿易概況(速報)

令和7年10月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

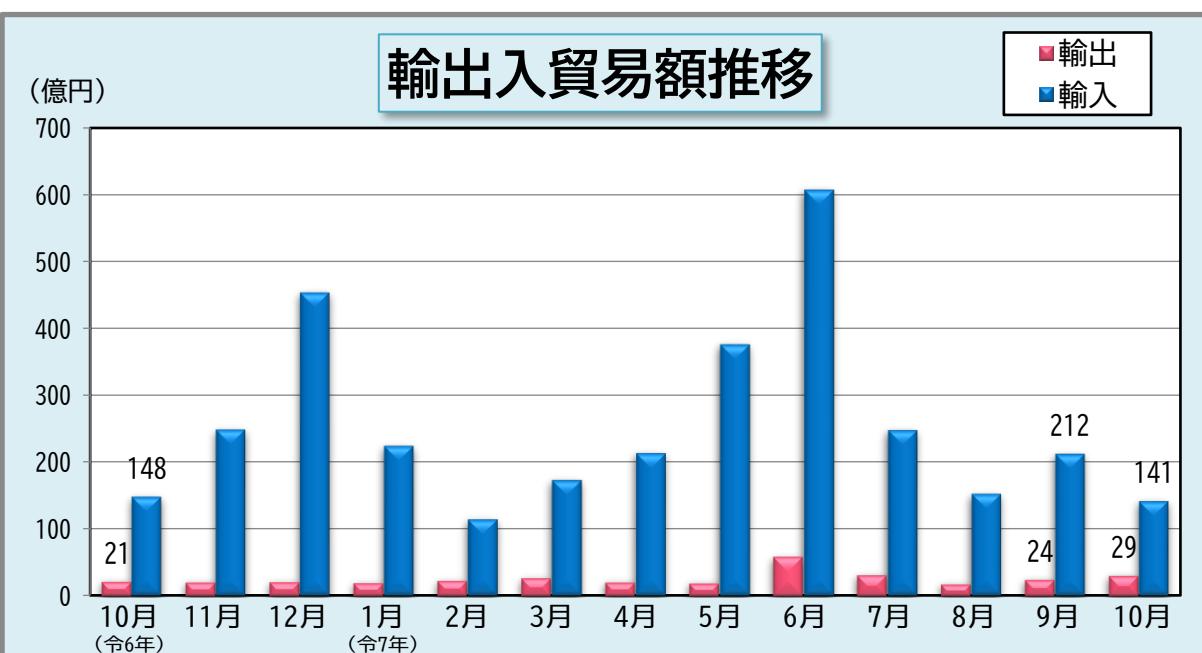
- ・輸出総額は29億45百万円、対前年同月比42.8%増（2カ月連続の増加）
- ・主な増加品目は「再輸出品」(3.8倍)、「輸送用機器」(8.0倍)、「その他の雑製品」(15.8倍)
(主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲39.6%)、「一般機械」(▲26.3%)、「その他の化学製品」(全減))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(28.7%)、インドネシア(19.6%)、香港(10.2%)

●輸入

- ・輸入総額は141億19百万円、対前年同月比4.6%減（2カ月ぶりの減少）
- ・主な減少品目は「一般機械」(▲77.8%)、「その他の動植物性原材料」(▲54.9%)、「バッグ類」(▲27.6%)
(主な増加品目は「穀物及び同調製品」(2.8倍)、「石炭」(8.5%)、「電気機器」(42.2%))
- ・国(地域)別構成比はインドネシア(21.1%)、オーストラリア(13.8%)、韓国(11.1%)

●差引

- ・差引額は111億74百万円の入超（前年同月は127億39百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 再輸出品 (8億36百万円、3.8倍)		28.4%	シンガポール（6億36百万円、15.5倍） 香港（1億55百万円、23.9倍）
2 輸送用機器 (6億95百万円、8.0倍)		23.6%	インドネシア（5億74百万円、全増） アラブ首長国連邦（1億5百万円、28.0%）
3 一般機械 (4億円、▲26.3%)		13.6%	シンガポール（1億2百万円、▲58.0%） アラブ首長国連邦（76百万円、37.8%）
4 金属鉱及びくず (2億57百万円、▲39.6%)		8.7%	ベトナム（1億43百万円、▲53.4%） 韓国（53百万円、▲40.3%）
5 飲料 (2億33百万円、21.1%)		7.9%	台湾（53百万円、28.7%） アメリカ（48百万円、42.7%）

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 再輸出品（+6億16百万円、3.8倍）	シンガポール、香港
2 輸送用機器（+6億8百万円、8.0倍）	インドネシア、アラブ首長国連邦
3 その他の雑製品（+96百万円、15.8倍）	香港

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 金属鉱及びくず（▲1億68百万円、▲39.6%）	ベトナム、韓国
2 一般機械（▲1億42百万円、▲26.3%）	シンガポール、台湾
3 その他の化学製品（▲82百万円、全減）	リトアニア、オランダ

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール (8億45百万円、2.0倍)		28.7%	再輸出品（6億36百万円、15.5倍） 一般機械（1億2百万円、▲58.0%）
2 インドネシア (5億76百万円、65.6倍)		19.6%	輸送用機器（5億74百万円、全増）
3 香港 (3億円、3.7倍)		10.2%	再輸出品（1億55百万円、23.9倍） その他の雑製品（96百万円、403.5倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 石炭 (43億46百万円、8.5%)		30.8%	インドネシア (21億73百万円、2.5倍) オーストラリア (16億78百万円、▲46.5%)
2 石油製品 (13億65百万円、2.3%)		9.7%	韓国 (13億47百万円、1.7%) アメリカ (15百万円、全増)
3 肉類及び同調製品 (13億2百万円、4.6%)		9.2%	ブラジル (3億61百万円、10.9%) スペイン (2億円、▲2.9%)
4 その他の雑製品 (10億17百万円、15.0%)		7.2%	フランス (2億91百万円、▲10.1%) イタリア (2億53百万円、2.3倍)
5 穀物及び同調製品 (7億16百万円、2.8倍)		5.1%	タイ (4億57百万円、全増) アメリカ (1億27百万円、23.4%)

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 穀物及び同調製品 (+4億56百万円、2.8倍)	タイ、オーストラリア
2 石炭 (+3億40百万円、8.5%)	インドネシア、カザフスタン
3 電気機器 (+1億73百万円、42.2%)	インドネシア、韓国

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 一般機械 (▲17億24百万円、▲77.8%)	カナダ、アメリカ
2 その他の動植物性原材料 (▲3億33百万円、▲54.9%)	インドネシア
3 バッグ類 (▲1億9百万円、▲27.6%)	イタリア

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1 インドネシア (29億75百万円、87.2%)		21.1%	石炭 (21億73百万円、2.5倍) その他の動植物性原材料 (2億51百万円、▲55.7%)
2 オーストラリア (19億44百万円、▲40.6%)		13.8%	石炭 (16億78百万円、▲46.5%) 肉類及び同調製品 (92百万円、2.9倍)
3 韓国 (15億66百万円、2.1%)		11.1%	石油製品 (13億47百万円、1.7%) 電気機器 (74百万円、4.9倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - > 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - > 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

